

令和2年度 施政方針

第2回芦屋町議会定例会が3月に開かれ、町政運営を担う波多野町長が「今年度の主要な施策」からなる施政方針を示しました。

施政方針とは、芦屋町のまちづくりをどのようなように進めるのか、町長が所信(実施しようとすることや考え方)を述べたものです。その主な内容を紹介します。



芦屋町長
波多野 茂丸

令和2年度の主要な施策

住民とともに進める まちづくり

■地域コミュニティの推進
自治区活性化事業交付金による自治区活動への財政的支援や「自治区担当職員制度」を継続します。

安全で安心して 暮らせるまち

■防災対策
防災行政無線の放送内容を屋内で聞ける戸別受信機の整備を2年間かけて行います。

また、「国土強靱化地域計画」の策定とともに、地域防災マネージャー制度により認定された外部人材を雇用し、危機管理体制の強化を図ります。

行います。

また、柏原漁港では、3号物揚場改修工事を行っています。

■商工業の振興
「芦屋産品ブランド認定制度」を創設し、芦屋産品の消費拡大を図るとともに、商工会が発行する「にこにこ商品券」のプレミアム率の拡充に対し支援を行い、町内の既存店舗の利用促進や消費喚起を図ります。

■観光振興
マリントラスあしやでは、音響設備、厨房排気ダクトの更新などを行っています。

また、レジャープールアケアシアンでは、流水プール起流ポンプの更新のほか、長寿命化計画の策定に取り組みます。

環境にやさしく、 快適なまち

■公園
各地区にある都市公園の遊具の点検結果を踏まえ、遊具の修繕や撤去



■防犯対策
町内の街頭犯罪の未然防止、事件・事故の早期解決などのため「防犯カメラ設置補助金」を創設します。

■交通安全
高齢者による交通事故を防止するため「高齢者運転免許返納者支援事業」を創設し、運転免許証の自主返納を促進します。

子どもがのびのびと 育つまち

■子育て支援
「出産祝金」「新婚・子育て世帯民間賃貸住宅家賃補助」を令和5年度まで延長します。

施設整備では、山鹿保育所の屋上防水工事や外壁補修工事などを行います。

■学校教育
「小学校4年生までの35人学級」、中学校3年生を対象とした放課後特別

などを行います。

■町営住宅
緑ヶ丘団地7棟の外部改修とエレベーター設置工事を実施するほか、同団地6棟の外部改修及びエレベーター設置に向けた実施設計を行います。

■公共交通
巡回バスは、4月から3路線化し、利用者の利便性向上を図ります。

また、芦屋タウンバスと北九州市営バスを気軽に日常利用できるようにするため、百円で町内移動が可能となる運賃の見直しを行います。

心豊かな人が 育つまち

■生涯学習
生涯学習講座「あしや塾」への参加者促進を図るとともに、中央公民館を中核施設として、各種社会教育事業を進めます。

■人権教育・啓発
芦屋町人権・同和教育研究協議会や関係機関との連携により、「人権ま

授業「イブニングスタディ」など、学力向上の取り組みとともに、ICT教育の充実に努めます。

施設整備では、中学校のグラウンド改修工事、芦屋小学校プール改修工事、山鹿小学校屋内運動場の改修工事などを行います。

いきいきと暮らせる 笑顔のまち

■地域福祉
民生・児童委員や各区の区長、社会福祉協議会をはじめとした関係機関・団体とともに、住民同士がつながり、互いに助け合い、支え合う地域づくりを進めます。

■高齢者福祉
「第7期芦屋町高齢者福祉計画」の計画期間が令和2年度で満了するため、次期計画の策定に取り組みます。

また、老人憩の家の見直しに向け、「老人憩の家基本構想」で示す複数案

つり「人権講演会」などを行います。

また、「芦屋町人権教育・啓発基本計画」「芦屋町男女共同参画推進プラン」に基づく、総合的で計画的な取り組みを進め、「お互いが尊重されるまちづくり」の実現に努めます。

■歴史・文化
芦屋釜の里では、開園25周年記念展覧会を開催します。

また、令和3年度に鋳物師養成員が独立することから、新たな工房従事者を採用し、基本技術の習得に取り組みます。

計画の実現に向けて

■地方創生
まち・ひと・しごと総合戦略の重点施策である「芦屋港レジャー港化」は、芦屋港の管理者である福岡県と連携しながら、段階的な整備に向けた事業の推進を図ります。

なお、福岡県は、港湾計画の改定やポートパーク整備などに取り組み、町は、海浜公園を含めた一体的な管

の中から最終的な案の絞り込みを行います。

■障がい者福祉
「第5期芦屋町障害福祉計画」の計画期間が令和2年度で満了するため、次期計画の策定に取り組みます。

■健康づくり
住民の皆さんが健康づくりに継続して取り組めるよう、福岡県が実施する、ふくおか健康ポイントアプリを活用した「健康ポイント事業」を行います。

活力ある産業を 育むまち

■農業の振興
農業水利施設の保全のため、汐入川整備事業をはじめ、農業用水門や農道橋の整備工事を行います。

■漁業の振興
優良な漁場再生のためのクロウニ駆除や漂着物の処理に対する支援を

理運営方法の検討や、既存港湾施設への民間活力導入などの検討を行います。

■総合振興計画
「第5次総合振興計画」の計画期間が令和2年度で満了するため、次期計画の策定に取り組みます。

■競艇事業
令和2年度当初予算では、一般会計へ7億円の繰出金を計上するなど、売り上げは好調を維持していますが、本場の活性化が一つの課題です。このため、本場30キロ圏内の新規ファンの獲得とともに、夢リア・プラザ改修工事を行います。

■大学連携
九州共立大学とは、中学校の部活動指導支援をはじめ、水泳学習での児童の泳力向上事業など、各種連携事業を行います。

また、九州女子大学・九州女子短期大学とは、地域交流サロンへの講師派遣や、幼稚園・保育所での模擬保育などを行います。